

決算

一般会計から見る町の財政状況

わたしたちの生活に密接にかかわっている一般会計の決算状況を見てみましょう。

歳入は約91億円

歳入は、皆さんが支払う町税、町が事業をするために借り入れる町債、地方交付税、国庫支出金や県支出金などが主なものです。

24年度の歳入総額は、91億349万1千円で、前年度より5億3668万1千円増加しました。増加の主な理由は、東日本大震災の発生に伴う震災関連事業補助金および繰越金の増加などです。

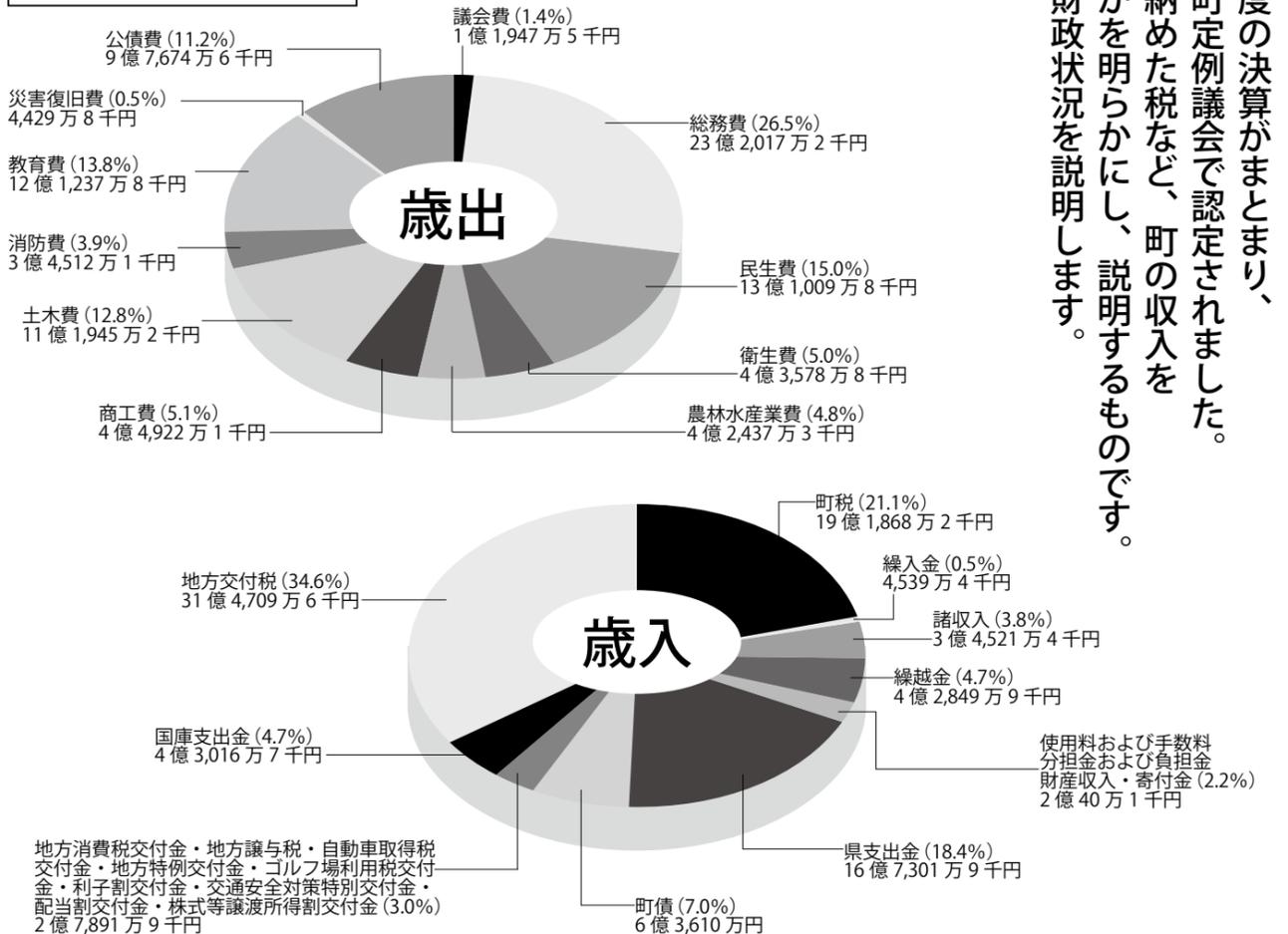
歳出は約87億5千万円

24年度の歳出総額は、87億5712万2千円で、前年度より6億1881万1千円増加しました。

歳出の主な事業は、県南・会津・南会津地域給付金事業などのソフト事業や陸上競技場全天候型改修事業および運動公園野球場天然芝化事業などのハード事業などです。

このほど町の24年度の決算がまとまり、9月に開かれた、町定例議会で認定されました。決算は、皆さんが納めた税など、町の収入をどのように使ったかを明らかにし、説明するものです。決算から見る町の財政状況を説明します。

一般会計内訳



平成24年度歳入歳出決算額および対前年度比較表 単位:千円

区分	歳入決算額	歳出決算額	差引額	歳入		歳出		23年度	
				23年度との比較	増減率	23年度との比較	増減率	歳入	歳出
一般会計	9,103,491	8,757,122	346,369	536,681	6.3%	618,811	7.6%	8,566,810	8,138,311
特 別 会 計									
猪苗代地区財産区	6,727	6,298	429	604	9.9%	424	7.2%	6,123	5,874
翁島地区財産区	3,497	3,108	389	134	4.0%	67	2.2%	3,363	3,041
長瀬地区財産区	13,669	13,298	371	635	4.9%	548	4.3%	13,034	12,750
吾妻地区財産区	8,735	8,297	438	△11,938	△57.7%	△12,073	△59.3%	20,673	20,370
国民健康保険	1,811,971	1,696,488	115,483	△90,036	△4.7%	△98,291	△5.5%	1,902,007	1,794,779
簡易水道事業	110,344	100,763	9,581	15,261	16.1%	8,068	8.7%	95,083	92,695
下水道事業	576,960	559,797	17,163	△159,466	△21.7%	△160,919	△22.3%	736,426	720,716
特定環境保全下水道事業	122,403	109,168	12,795	△100,634	△45.1%	△109,450	△50.0%	223,037	219,058
農業集落排水事業	268,131	257,484	10,647	△58,207	△17.8%	△48,919	△16.0%	326,338	306,403
介護保険	1,334,759	1,329,830	4,929	45,575	3.5%	48,773	3.8%	1,289,184	1,281,057
後期高齢者医療	156,410	156,336	74	4,488	3.0%	4,720	3.1%	151,922	151,616
特別会計	4,413,606	4,241,307	172,299	△353,584	△7.4%	△363,052	△8.0%	4,767,190	4,608,359
一般会計+特別会計	13,517,097	12,998,429	518,668	183,097	1.4%	2,581,759	2.0%	13,334,000	12,746,670

水道事業会計決算 ()内は前年度比率 単位:千円

区分	決算額	区分	決算額
収入	302,288 (△1.9%)	収入	5,778 (△21.4%)
支出	265,266 (△7.9%)	支出	58,387 (△33.4%)

*資本的収支の不足額5,260万9千円は、内部留保資金から補てんしました。

病院事業会計決算 ()内は前年度比率 単位:千円

区分	決算額	区分	決算額
収入	55,855 (△2.5%)	収入	17,493 (△39.5%)
支出	59,770 (△2.6%)	支出	97,560 (△31.9%)

*収支の不足額8,398万2千円は、基金などから補てんしました。

町税の負担

町民の皆さんが24年度に負担した町税は、年間平均で1人当たり116,539円、1世帯当たり339,810円となりました(国民健康保険税を除く)。

1人当たり町税負担の内訳

町民税	37,523円
固定資産税	66,672円
軽自動車税	2,186円
町たばこ税	8,151円
入湯税	2,007円
国民健康保険税	85,604円

※町民税負担の内訳は、25年3月31日現在の住民基本台帳人口15,696人、世帯数5,383世帯、国民健康保険税は4,237人で計算しています。

町財政指標から見る町の財政状況

地方公共団体の財政の健全化に関する法律(財政健全化法)に設けられた、4つの指標の状況を見てみましょう。本町の場合、実質赤字比率と連結実質赤字比率は、赤字ではないので、該当がありません。

実質公債費比率は13・6%

実質公債費比率は、町税や地方交付税などの歳入のうち、何%が借金の返済に使われているかを示すもので、過去3年間の平均値で示されます。町の実質公債費比率は、13・6%で、昨年より1・3%

将来負担比率は74・2%

将来負担比率は、一般会計などの標準的な年間収入に対し、将来支払うべき実質的な借金の額がどのくらいあるかを示す割合です。町の将来負担比率は、74・2%で、昨年より20%減少しています。町では、財政健全化計画などを策定し、今後も経費の削減に努め、皆さんが安心して暮らせるまちづくりを推進していきます。